

平成21年度 省エネ照明デザインモデル事業

応募書

平成21年6月〇日

環境省 御中

(事業者名) 〇〇株式会社

(代表者役職・氏名) 省エネ 太郎



1. 応募区分 [該当するものに〇印]

1 物販店舗等	2 飲食店等	3 オフィス・公共施設等
4 ホテル等	5 パブリックスペース等	6 屋外施設等

2. 省エネ照明を導入する建築物の名称

〇〇コンビニエンスストア △△店

3. 応募者の連絡先

事業所名	〇〇コンビニエンスストア △△店	
住 所	(〒100 — XXXX ) 〇〇県〇〇市 〇丁目〇番地 〇〇ビル	
担 当 者	ふりがな	しょうえね じろう
	氏 名	省エネ 次郎
	所 属 部 署	環境推進部
	電 話	XX-XXXX-XXXX
	ファックス	XX-XXXX-XXXX
E-mail	XXXX@XXXX.co.jp	

4. 同種同類の補助事業等

国、地方自治体等の省エネ設備導入費用補助等同種同類の補助事業等を既に受けている場合は、その実施主体名、年度、事業名をご記入ください。

特になし。

## 5. 省エネ照明を導入する建築物の概要

延床面積等	(全体) 2階建 550 m <sup>2</sup> (導入部分) 1階 300 m <sup>2</sup>
用途	コンビニエンスストア(飲食物、雑貨等販売)
照明対象	<ul style="list-style-type: none"><li>・室内全体</li><li>・陳列棚(飲食物、雑貨、雑誌等)</li></ul>
見取り図	<div style="border: 2px dashed red; padding: 20px; text-align: center;"><h3 style="color: red;">見取り図</h3><p style="color: red;">※省エネ照明を導入する部分の部屋のレイアウト、部屋ごとの広さ等ができるだけ正確に分かる見取り図があれば、以下に貼付ください。(別添いただいてもかまいません。)</p></div>

## 6. 導入の目標像

### ■ コンセプト

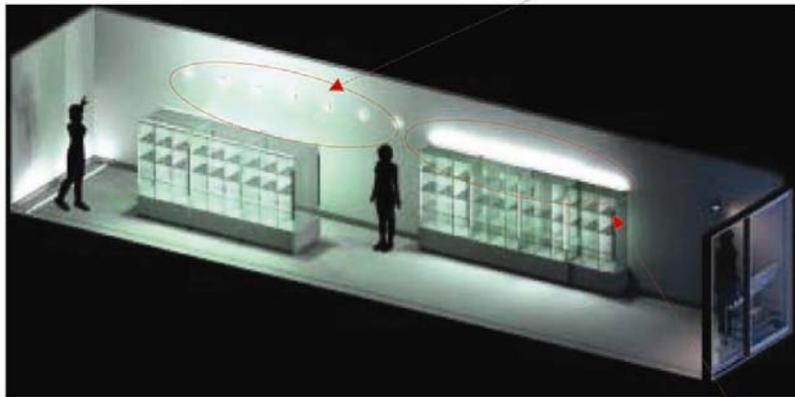
# 「Are You green?」

緑をテーマカラーに、天井の全般照明を利用しない、あたらしい照明を提案。全般照明よりも効果的に「商品を選ぶ」行為に直結させる照明はないか。そんな発想から、新しい照明を生みだしました。コンビニエンスの什器自体そのものが光るといふ新しい棚照明の提案です。

### ■ イメージ

壁面の視線近くに光源（LED）を配置し体感照度をアップ。

「であるコンビニエンス什器を中心とした」予想図



天井に照明をつけずに、什器の上部、横に照明を付け、商品に均等に光があたるようにした。



反対側の壁面にグラデーション状にシルバーメタルシートを張り、反射により明るさを増加させた。

### ■ 照明デザインの特徴

- ・従来のコンビニの照明との大きな違いは、天井から照明を排除すること。
- ・その代わりに、商品の陳列棚丈夫に照明を設け、壁と天井方向に照射することで反射光で店舗全体を明るくする。
- ・商品を見やすくするために、棚の縦方向に光源を配し、加えて棚板には光を有効活用するために透明板を使う。さらに、片方の壁の視線近くにはLED（発光ダイオード）照明を配置する。

### ■ 導入効果

消費電力を、導入前の1400W程度から、700W程度へと半減することが可能と想定されます。

※(企画・制作) 町田ひろこインテリアコーディネーターアカデミー店舗デザイナーコース

【於：東京デザイナーズウィーク2007】

## 7. 評価項目に関するアピールポイント

貴団体の事業計画のアピールポイントを、以下の項目ごとにご記入ください。

先進性・独自性	<ul style="list-style-type: none"><li>・コンビニエンスストアの照明の「常識」である天井の全般照明を利用しない、あたらしい照明を提案。</li><li>・省エネ効果と「全般照明よりも効果的に「商品を選ぶ」行為に直結させる照明」の両立を実現すべく、棚板ごとではなくラック両脇に縦に光源を配し、かつ透明な棚板とするなど、少ない光を如何にして活用するか、様々な工夫を行う。</li></ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"><li>・消費電力を、導入前の1400W程度から、700W程度へと半減することが可能と想定される。</li><li>・一方で、縦に配置された商品用照明によって、陳列棚の商品もよく見えるよう工夫を行う。</li></ul>
経済性	<ul style="list-style-type: none"><li>・従来型照明と比較して、店舗照明としての機能は低下させないまま、照明設備（電球、蛍光灯等）の数を大幅に減らすことにより、設備費を削減することが可能である。</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・特になし。</li></ul>

## 8. 添付資料

本応募書以外に下記の図面、資料等について、現存のものがあれば添付してください。

- 照明配置図 …… 省エネ照明導入前(現状)のもの、導入後(計画)のもの
- 器具仕様書 …… 省エネ照明導入前(現状)のもの、導入後(計画)のもの
- 照度分布等 …… 省エネ照明導入前(現状)のもの、導入後(計画)のもの
- 写真またはパース(内観、外観) …… 省エネ照明導入前(現状)のもの、導入後(計画)のもの
- 取組内容がわかる資料(顧客向けパンフレット、広報誌、環境報告書、説明資料等)
- 新聞・雑誌・地域情報誌等における報道記事等

## 9. 調査・設計の実施体制

### ① 調査・設計の実施体制

調査・設計: ○○○○照明デザイン事務所  
                  △△△△

施 工: ○○○建設○○支店

### ② 照明デザイナー・コンサルタントとその経歴

#### 照明デザイナー・コンサルタントとその経歴

※本事業における調査・設計・導入に関して、空間デザイン等を担当(指導・監修等)する照明デザイナーまたは照明コンサルタントの氏名・所属・経歴・受賞歴をご記入ください。なお、当該デザイナー・コンサルタントの所属は、応募企業等の内外を問いません。